

(2) 視覚障害について



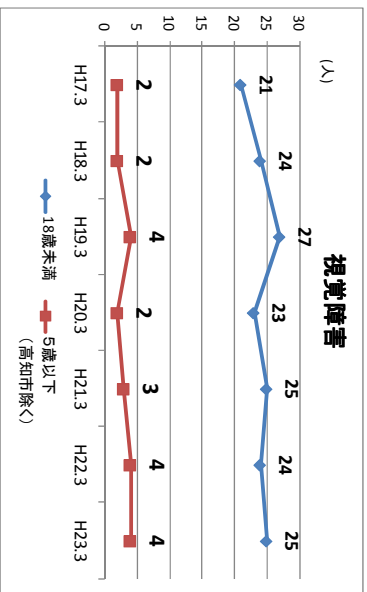
県内の視覚障害児の状況

① 障害者手帳交付数と特別児童扶養手当受給者数

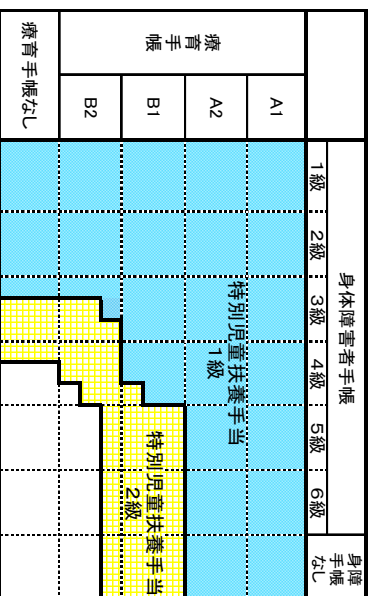
圏域	安芸										中央東				中央西				高橋			幡多			合													
	市町村名	室戸市	安芸市	東洋町	奈半利町	安田町	安北村	馬路村	若西村	小計	南國市	香南市	香美市	本山町	大豊町	土佐川村	大川村	小計	高知市	土佐市の町	いの町の町	仁淀川の町	佐川の町	日高村		小計	須崎市	四万十町	樺原野町	津野町	中土佐町	小計	四万十市	宿毛市	土佐清水市	黒潮町	大月町	三原村
身体障害者手帳交付数	18歳未満	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3	2	1	0	0	0	0	6	12	0	1	0	1	0	1	15	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	25
	うち5歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
特別児童扶養手当受給者数	18歳未満	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	3	7	0	0	0	0	1	8	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	14	
	うち5歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	

※障害者手帳(H23.3.31現在)・特別児童扶養手当(H23.11.8現在)

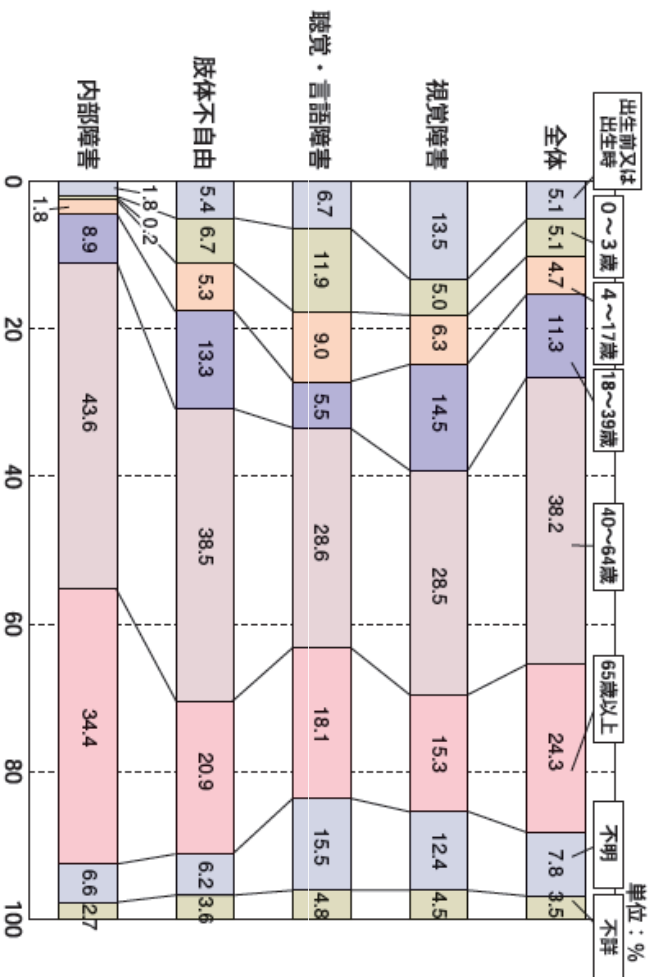
■ 身体障害者手帳交付数の推移



(参考)特別児童扶養手当対象の障害程度イメージ



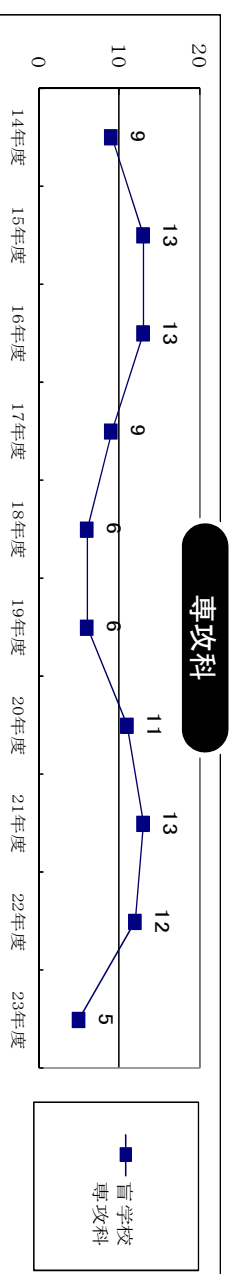
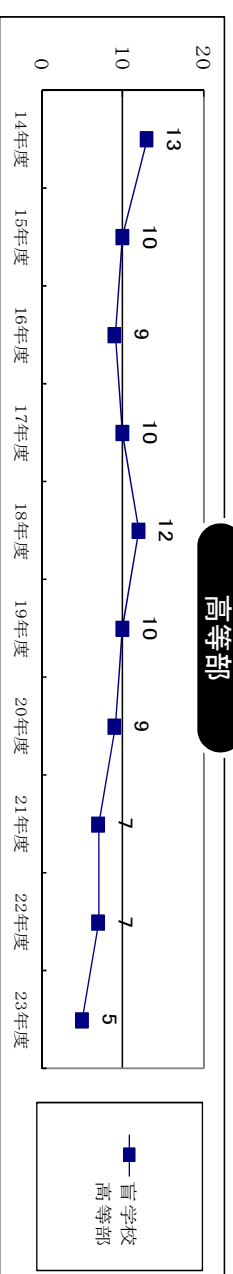
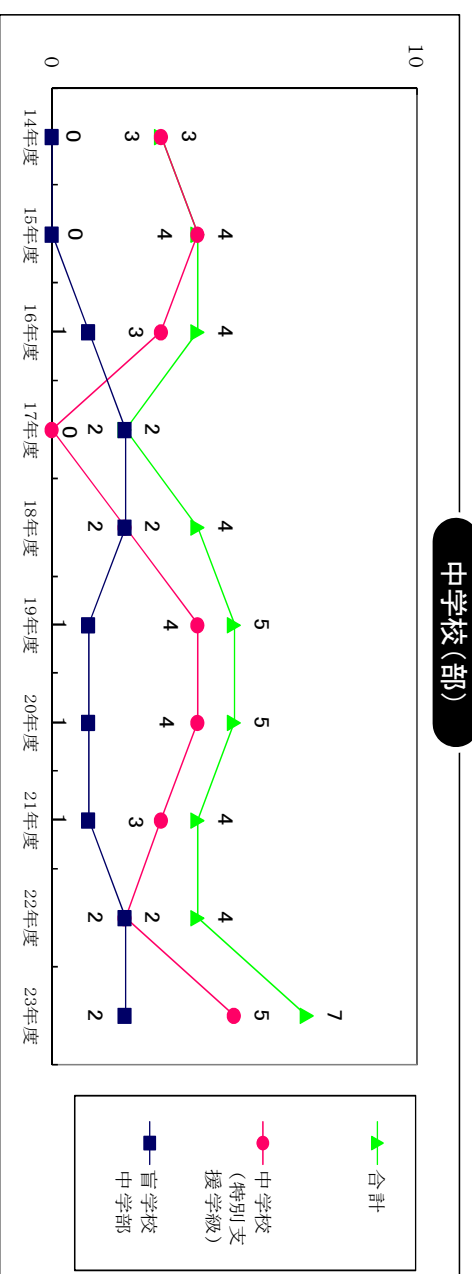
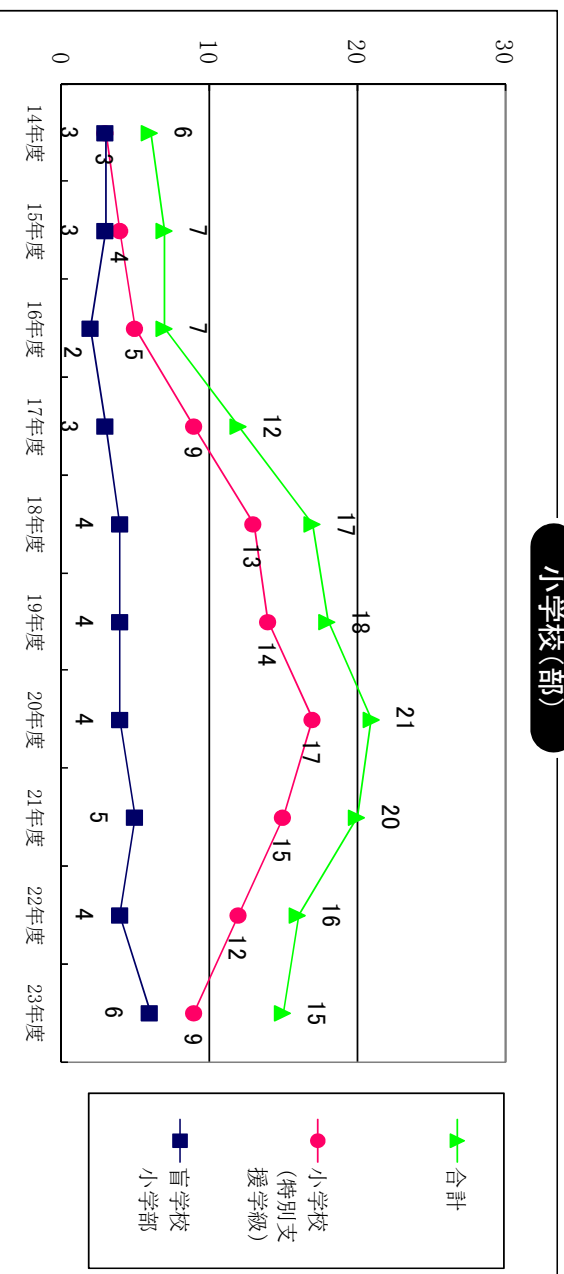
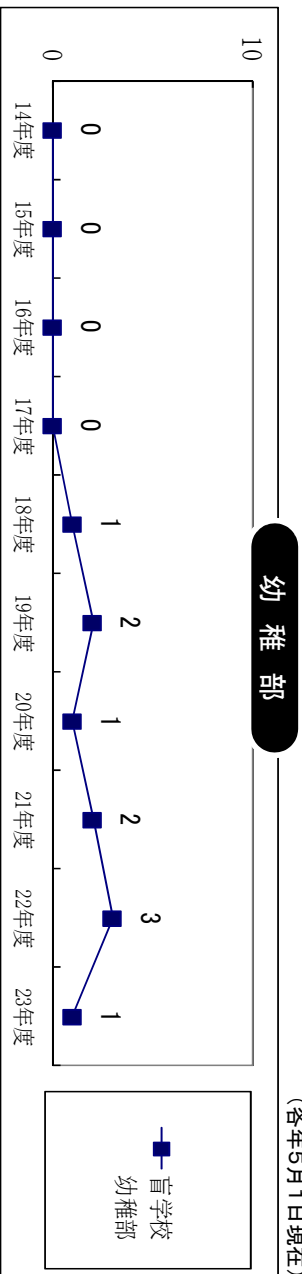
■ 図表1-14 障害発生時の年齢階級 (身体障害者・在宅)



資料：厚生労働省「身体障害児・者実態調査」(平成18年)

② 県立盲学校及び特別支援学級の児童数の推移

(各年5月1日現在)



関係機関の状況(相談・訓練機能)

○ ひまわり教室(盲学校)

教育相談・支援と進路相談の実施

⇒ 特別支援教育のセンター的機能として、県立盲学校では、乳幼児早期教育相談「ひまわり教室」を開設し、早期視覚障害教育の充実と保護者支援を実施。

【教育相談利用者】

- 平成23年度利用者: 5名
- 内訳: 2歳児(2名)、3歳児(1名)、4歳児(1名)、5歳児(1名)
- 障害の程度: 全盲: 1名(週1回の利用)、弱視: 4名(不定期の利用)
- 午前中に1時間半～2時間の実施
- 視覚・触覚を活用する遊びや、体を動かすリズム遊びを通して、成長や発達を支援

○ ルミエールサロン(県)

生活相談や生活訓練の実施

⇒ 県立盲学校内にあるルミエールサロン横の視覚障害者生活訓練指導員室で実施。

平成22年度	訓練	訪問相談	ルミエールサロンでの相談	合計
延べ件数	109	75	52	236
うち18歳未満の件数	0	1	4	5

未就学児は0件、ルーベや眼鏡等の紹介が主

視覚障害

ライフステージに応じた支援体制

(参考: 第5回資料)

